

# 平成26年度の事業計画

初期需要創出の段階から普及の段階へのシフトを図る

- ①国の補助金及び自動車メーカー4社の支援制度を活用した充電インフラ整備の促進
- ②研究会による次世代自動車の普及に向けた取組

# ①国の補助金及び自動車メーカー4社の支援制度を活用した充電インフラ整備の促進

県内全域がEVの行動範囲となるように充電インフラの整備を促進する。

※自動車メーカー4社の支援制度の受付が9月30日で締め切られることを念頭において、道の駅や大規模小売店舗、自治体施設等への充電インフラ整備の働きかけを行う。



## ②研究会活動の実施と、同研究会が取りまとめた普及策の実施

- 幹事会の下にEV・PHVの普及を促進させるための研究会を設置。
- EV・PHVのさらなる普及促進のため、研究会において普及方法を検討する。

# 研究会で取り上げる次世代自動車普及に向けた課題

## 【次世代自動車】

- ① 次世代自動車がまだ将来の車であると思われる。
- ② 次世代自動車の普及が認知されていない

## 【充電器】

- ③ 課金制度を含め、設置者側のメリットが不明確

## 課題解決に向けた検討案

- ①次世代自動車が走っていることをPR
- ②適正な充電料金を見出す実証